

平成28年度

事業レポート

片瀬地区社会福祉協議会

目 次

片瀬のあゆみ	1
片瀬地区の概要	2
事業計画	3～4
活動報告	5～23
【高齢者福祉部会】	5～10
1. 部会開催	5
2. めざせ！元気シニア	6
3. 散策事業柿狩り	9
4. 家族を介護している人のつどい	10
【障がい福祉部会】	11～12
1. 施策検討委員会の傍聴	11
2. 視察研修会の実施	11
3. 障がい者福祉講演会の実施	12
4. 部会研修（市民講演会）実施	12
5. 部会開催	12
【青少年・子育て福祉部会】	13～16
1. かたせ・にこにこ広場に協力	13
2. 小学校1年生にお祝い	14
3. 児童交流会	15
4. 研修	15
5. 青少協視察研修に参加	16
6. 青少協デイキャンプに協力	16
7. 平成28年度地区集会に参加	16
8. 部会開催	16
【生活支援部会】	17～21
1. 部会開催	17
2. 各自治町内会ブロックとの意見交換会実施	18
3. 浦賀ボランティアセンターへ視察研修	21
【広報部会】	22～23
1. 広報紙 社協だより「しあわせ」発行	22
2. 「社協ニュース」発行	22
3. 片瀬地区ポータルサイトでの情報発信	23
4. 学習会	23
5. 研修会	23

【その他の事業】

24～27

1. 地区新年賀詞交歓会	24
2. 日赤社資増強運動	24
3. ねたきり高齢者への見舞品贈呈	24
4. 赤い羽根共同募金の推進	24
5. 年末助け合い募金運動の推進	24
6. 災害への支援	25
7. 地区敬老会	25
8. 敬老事業	25
9. 福祉バザー・掘り出し市	25
10. 片瀬地区ふれあいまつりへの出店～藤沢炒麺～	26
11. 車椅子の貸し出し	27

片瀬のあゆみ

片瀬は、片瀬丘陵を背にし、西南面を境川をもって鵠沼と分かれ、丘陵の北端から前面に沿ってその南端までの間を細長く伸びた地形である。片瀬丘陵部を除いた全地域が砂質土の低平地である。

片瀬は、「固瀬」または、「潟瀬」とも書く。片瀬川は境川の片瀬地区を貫流する部分に名付けられたものである。

東西1.42km、南北4.29km、面積は3.02k㎡であり、昭和22年(1947年)4月1日藤沢市に合併した。当時、田畑は北部に多く、宅地は南部の腰越寄りに集中していた。

江の島は、片瀬の南海上に位置し、東は遠く三浦半島を望み、西ははるかに伊豆半島を眺めることができる、海拔60.4m、周囲約2,500m、面積約0.18k㎡の直角三角形に近い陸繁島である。

大正12年の関東大震災の際には、約1mも隆起したため、海中にあった蛎房が露出し、その殻が白く岩石面に付着している。

鎌倉時代には、固瀬駅が置かれた。鎌倉幕府が滅んだ後は、北条時代となり玉縄城の管轄におかれた。北条氏が滅んだ後は、天正18年(1590年)徳川家康の御料地となった。その後、成瀬、大久保、松平、井伊、細川氏と所轄を変え、最後は堀田鴻之丞が知行した。

江戸時代末期には、民戸は165あって、その多くは農業の間に漁釣を行い、それを藤沢宿にひさいで生活に資した。

片瀬と江の島とは、古くからいつも関係を共にしている。それは、地理的な理由と経済的な面からきている。ことに近世にいたり、江の島が景勝の地として知られ、江の島弁財天の信仰が高まって、参詣・遊覧者が多くなつてのちは、片瀬村民の生活の大部分は、そうした人々を相手にした収入によって支えられていたと言っても過言ではない。

その故をもってか、明治維新から昭和22年(1947年)藤沢市に合併するまで数度行政上の変化を辿ったが、常にその所轄・所属を共にした。

明治元年(1868年)11月まで葦山県に属し、同年12月神奈川県所轄、明治4年(1871年)11月区制実施により第16大区第5小区に入り、片瀬江の島、手広、川名、腰越、津村などの旧津村郷が同小区に属した。

その後、区制の廃止(明治11年)、組合役場制などの行政措置を経て、明治21年(1888年)4月、町村制の実施に伴い、翌年4月30日に片瀬、江の島両村は合併して川口村となった。次いで昭和8年(1933年)4月1日、町制をしいて片瀬町と改め、日華事変、太平洋戦争を経て、昭和22年4月1日に藤沢市に合併した。当時(2月1日現在)の人口10,555人、戸数2,315戸であった。

片瀬地区の概要

区 分	市 全 体	片 瀬 地 区
面 積	69.57km ²	3.02km ²
人 口 ①	427,501人	20,059人
世 帯 数 ①	183,985世帯	8,685世帯
人 口 密 度①	6,145/平方キロ	6,566/平方キロ
高 齢 者 数②	102,198人	5,736人
高 齢 化 率②	23.83%	27.94%
在宅ねたきり高齢者③	140人	13人
ひとり暮らし高齢者④	13,755人	449人

2017年4月1日現在

注 ①国勢調査を基準とした推計値。

②住民基本台帳による。

③「藤沢市ねたきり高齢者台帳」による。

④「藤沢市ひとり暮らし高齢者台帳」による。

【事業方針】

少子高齢、核家族が進む地域社会の中で、高齢・障がい等により生活しづらい状況を抱えている方々、子育てに不安を感じられている方々などが安心して生活できるよう、身近な地域でふれあい、支えあう環境づくりに取り組み、温かみのある地域をめざします。

1. 高齢者のふれあい、ネットワークづくりの推進

高齢者が自分らしく元気に生活できるよう、社会的なつながりを増やし、地域の人々とふれあう機会の創出に取り組みます。

- 地区敬老会等の開催
- 散策事業等の実施
- 介護予防講習会等の実施

2. 高齢社会においても安心して暮らせる地域づくりの検討

日常生活の不便を地域でどのように支えあうのか、片瀬地区での生活支援の現状を踏まえ、他地区の社協の取り組みを学び、今後のあり方の検討を進めます。

- 身近な生活支援活動に関わる課題の情報共有・検討

3. 次世代を担う子ども達とのつながり

片瀬小学校との連携や、ボランティアセンターを拠点とした行事の実施を通じて、次世代を担う子ども達とのつながりを深める取り組みを進めます。

また、貧困、虐待など、社会的擁護の必要となる子ども達への理解を深める取り組みを検討します。

- 児童との交流会の実施
- ボランティアセンター「かたせ・にこにこ広場」への支援
- 社会的擁護の必要な子ども達への理解を深める研修会、視察会の開催等

4. 障がい者福祉の推進

身体、知的、精神、発達等の障がいがある人も、地域の中で生き生きと暮らせるよう、障がいに対する理解を深める取り組みを進めます。

- 障がいに対する理解を深める研修会(講座)、視察会の開催

5. 地域福祉に関する普及啓発

片瀬地区社協の活動や地域福祉に関する情報について、広報紙やホームページを利用し、地域住民等に向けて広く発信していきます。

- 広報紙「しあわせ」の発行
- ポータルサイトへの情報発信
- 各福祉委員の出身母体への活動報告作成

【事業内容】

高齢者福祉部会・・・主に高齢者福祉に関する課題の把握・検討、事業の企画・実行	
年3～5回	介護者のつどい
年3～5回	めざせ元気シニア(介護予防講習会)
年1回	散策事業
通年	居場所ひだまりの支援
障がい福祉部会・・・障がい福祉に関する課題の把握・検討、事業の企画・実行	
年2回	障がい福祉ミニ講座
年1回	施設見学
年1回	部会研修
青少年・子育て福祉部会・・・青少年・子育て福祉に関する課題の把握・検討、事業の企画・実行	
年1回	片小児童交流会
通年	にこにこ広場活動への支援
年1回	地域交流会
年2回	部会研修
年1回	新入学児童へのお祝い
生活支援部会・・・身近な生活支援活動に関わる課題の情報共有・検討	
通年	自治町内会ブロック別意見交換会
年1回	視察研修会
広報部会・・・情報の収集・発信・啓発	
年2回	「しあわせ」の発行
随時	社協ニュースの発行
随時	インターネットを使った社協の情報発信
年1回	学習会
年1回	視察研修会
社協全体で取り組むもの	
通年	ボランティアセンター事業への協力
1月	地区新年賀詞交歓会
年1回	日赤社資増強運動
8月頃	ねたきり高齢者への見舞品贈呈
年1回	赤い羽根共同募金
年1回	年末助け合い運動
年1回	災害への支援
9月	敬老会
10月	福祉バザー
10月	ふれあいまつりへの参加(掘り出し市・炒麺販売)

【高齢者福祉部会】

「元気がない人にもっと光を！元気な人はさらに元気に！」をめざし、散策事業、介護予防講習会等を行ってきました。

従来からの企画をこの2年間で少しずつ見直して回数を減らして考えてきましたが、特に今年度は、更に来期に向けた事業の「見直し」、「見越し」の2グループ（各5人～6人程度）を設けて活動してきました。

1. 部会開催

- 第1回 平成28年5月31日（火）
10時～12時 片瀬市民センター第2談話室
出席者 22名
①今年度の行事、確認及びお手伝い募集（敬老会等）
②元気シニア、散策事業について
グループ（チーム）を立ち上げ事業の見直しを図ることになりました。
- 第2回 平成28年6月22日（水）
10時30分～11時45分 片瀬市民センター ロビー
出席者 8名
散策チーム：11月の柿狩りのバス申込日とコース場所等検討
- 第3回 平成28年10月31日（月）
10時～11時30分 片瀬市民センター ロビー
出席者 7名
散策チーム：柿狩りの最終打ち合わせ
- 第4回 平成28年11月24日（木）
9時30分～11時30分 片瀬市民センター 第3談話室
出席者 13名
①柿狩り（散策事業）の報告と今後について
②めざせ元気シニアの件、介護者のつどいについて
- 第5回 平成29年2月23日（木）
13時～ 片瀬市民センター 第3談話室
出席者 23名
①今期の事業報告（会計）
②来期に向けて

2. めざせ！元気シニア

「高齢者が自分らしく元気に生活できるように」の取り組みの一つとして、今年度は3回行い、『いつまでもおいしく食べるために 食事とお口、姿勢の関係』、『転倒予防と認知症予防の体操』を医療法人社団清心会 管理栄養士・健康運動指導士の茅沼弓子氏に講師をお願い致しました。

日頃気になっていた点をわかりやすく、大きな声でゆっくりと話して説明して頂き、とても聞き易く、先生の表情も柔らかかで心が和みました。

軽食（お稲荷さんとのり巻き）の時間で、おしゃべりをしながらの食事もお一人で生活している方など、参加者にとっては楽しみの様子でした。教えていただいた体操も家で、一人でも簡単に体を動かすことができる内容でした。

実施日 第1回 平成28年6月21日（火）

参加者11名（全員女性）

従事者10名

第2回 平成28年9月27日（火）

参加者17名（男2名・女15名）

従事者6名

第3回 平成29年2月23日（木）

参加者9名（全員女性）

従事者6名

実施時間 10時～12時30分

場所 片瀬市民センター ホールと第3談話室

参加費 200円（軽食代のみ）

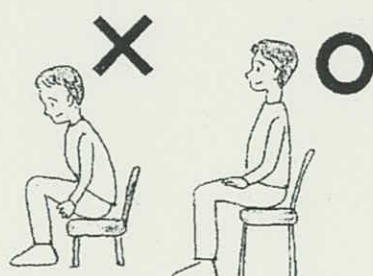
いつまでもおいしく食べるために～食事とお口、姿勢の関係

平成 28 年 6 月 21 日

いつまでも元気でおいしく食事をするためには、食事の内容もありますが、お口の機能を維持することも大切です。また、食べるときに注意して頂きたいことありますので本日は、その当たりも含めてお話します。

誤嚥予防には「食べる時の姿勢はよい姿勢で」

食べる時のテーブルやいす、姿勢は重要です。猫背のような姿勢は、誤嚥しやすくなったりします。食べさせるときも同じで、ギャッチアップベッドの場合は背を上げ、布団や普通のベッドの場合は、壁に寄り掛かるなどして、起こして食べるようにしましょう。



水の飲み方

右図のように、あごを上げて飲みがちですが、あごをあげると、誤嚥しやすくなります。あごを水平から下に下げるようにした方が誤嚥しにくくなります。ストローなどを利用するとよいでしょう。



胸やせや消化不良になっていませんか。

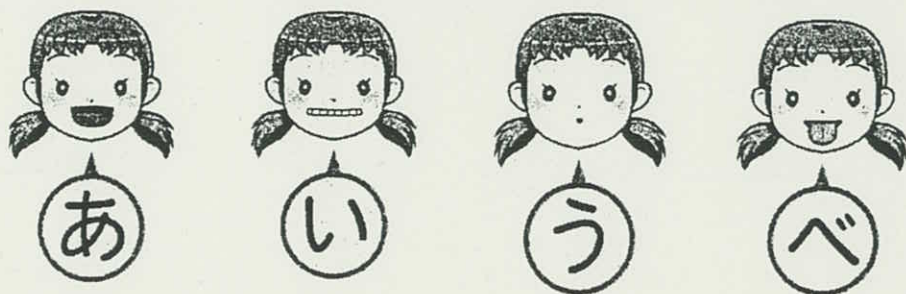
【食後の過ごし方】

食後すぐ横になっていませんか？また、そのまま眠ってしまったりはいませんか？食後すぐ横になってしまうと、胃に入った食べ物が胃酸と共に逆流してしまい、胸やけを起こしたり、嘔吐したりして、逆流性食道炎や、逆流したものが肺に入り、肺炎を起こす原因になります。また、そのまま寝てしまうと、睡眠中は胃や腸の動きが低下するため、食べ物が十分消化されないまま朝を迎えることになり、胃がムカムカするなど症状が現れます。食事は寝る 2 時間までにしましょう。



もう一つ！すぐにバタバタ動いたりしていませんか？食後は、体は食べ物を消化するために胃や腸などに血流を多くしようとします。そのとき、すぐ動いたり、運動したりすると、消化に集中できなくなり、十分消化できなくなります。寝るもの良くないですが、すぐに立って動き出したりしないで、食後 30 分から 1 時間は、座って安静にしましょう。

お口の健康を維持「あいうべ」体操



1. 「あー」と口を大きく開く
 2. 「いー」と口を大きく横に広げる
 3. 「うー」と口を強く前に突き出す
 4. 「べー」と舌を突き出して下に伸ばす
- ゆっくり1日30回程度が目安。

体操以外日常生活でもできるお口の体操

・ 声を出す事

早口言葉、歌を歌う。音読
なるべく、大きなお口を使い、滑舌も意識する。

・ 顔のマッサージ

化粧水を塗るときや顔を洗うときでも、
お顔を触って気持ちいい程度にマッサージをしましょう。

・ 鏡を見ましょう。

眉間にしわが寄っていないかな？ということも大切ですが、
鏡をみながら、「笑顔」の練習です。



もちろん、楽しく人とお話しをすることやお話ししながら、ご飯を食べることは、大切なことであり、介護予防になります。

3. 散策事業 柿狩り

今年度は定員を大きく上回り応募者数57名になりましたので、抽選会を下記の日程で行いました。

抽選会実施日 平成28年10月13日(木) 13時～14時 片瀬市民センター 第2談話室

抽選結果は応募者全員にハガキでお知らせしました。43名が当選いたしました。

柿狩りは、午前中雨になってしまい、もぎ取りができず残念でしたが、「わいわい市藤沢店」でのお買物、「日大藤沢バラ園」「お茶焙煎工場」の見学と無事に終了しました。

バラ園では、日大藤沢の講師の方の案内がありました。花はほとんど散ってしまいましたが、何本かバラを切って花の香りを楽しませていただきました。お茶工場では、4班に分かれて見学しました。

反省点は、見学場所が多かったのではないかということです。結果、30分程帰着が遅くなってしまいました。実施月によっては日が暮れるのが早いので、その点を考慮しなければいけないのではないかと思います。

実施日 平成28年11月1日(火)

9時集合～16時10分解散

一般参加者43名

従事者9名、広報部会員(取材のため)1名、看護師1名、事務局1名
計55名

集合・解散場所 下諏訪神社

コース ①柿狩り 関根果樹園

②わいわい市 藤沢店

③日大藤沢 バラ園

④昼食(濱町 湘南台店)

⑤お茶焙煎工場見学(株)茶来未

会費 2,000円

4. 家族を介護している人のつどい

これから介護を始める人、いま介護中で悩んでいる人、疲れている人、介護が終わったけれどこれで良かったのか…と介護の負担から気持ちが(心が)解放されていない人を対象とした会で、周囲に気兼ねしないで話し合いをしていただきたいと思っています。同席するのは、助言していただく片瀬いきいきサポートセンター、社会福祉法人上村鵠生会の職員だけです。

片瀬地区社会福祉協議会のお手伝いは、部屋の取り次ぎや、セッティング、受付等です。今年度は3回行いましたが、今日は誰も来られないのかな～と思っても必ず2人～3人は来てくださいます。とても激しい雨が降っている時も…。やはりこの会は必要なんだなと感じています。

実施日 第1回 平成28年5月17日(火)

参加者5名(当日参加2名含む・女性のみ)

従事者3名

第2回 平成28年10月1日(土)

参加者5名(全員当日参加者 男1名・女4名)

従事者3名

第3回 平成29年3月2日(木)

参加者3名(当日参加2名含む 男1名・女2名)

従事者3名

実施時間 10時～11時30分

(出入り自由・当日参加可)

実施場所 片瀬市民センター 第2談話室

【障がい福祉部会】

1. 施策検討委員会の傍聴

「平成28年度

障がい者計画・障がい福祉計画検討委員会（第1回～第4回）」への傍聴

場所：南保健所 3階 会議室

第1回：平成28年5月24日（火）	13時30分～16時
第2回：平成28年8月2日（火）	〃
第3回：平成28年11月1日（火）	〃
第4回：平成29年2月7日（火）	〃

これまで市が取り組んできた障がい福祉に関する事業について、評価をしたり、案を出したりする検討委員会で、多方面から委員を選んでいます。配布資料は、市の取り組み事業が一覧になっており、市がどんなことを実施したのか、把握することができるものでした。

部会委員が学んできていますが、どうやって地域に持っていくかは、まだ難しい気がいたします。

2. 視察研修会の実施

日 時：平成28年10月26日（水） 10時～16時30分

視 察 先：①湘南ロボケアセンター ②ライフ湘南 ③湘南希望の郷

参 加 者：22名

障がいがある方も地域の中で生き生きと暮らせるように、障がいに対する理解を深めるため

- ① ロボケアセンター→（ロボットが障がいを持つ方々の手助けをして、足や手を動かせる。ロボットの力を借りて身体を動かせる）、日本に4ヶ所しかないセンターが、この藤沢にあることも素晴らしいことです。
- ② ライフ湘南→障がい者の方が作っているお食事をいただきました。豆腐やおそばやパンを販売しています。
- ③ 湘南希望の郷→瀬郷にあり、在宅デイサービス、ショート、入浴、訓練、印刷、重度障がい者入所を行っています。



参加者皆さんとロボケアセンターにて

3. 障がい者福祉講演会の実施

「障がい者差別解消法を知っていますか

～障がい者差別解消法の概要と藤沢市の取り組みについて～」

講 師：藤沢市障がい福祉課職員

猪野 直己 氏

日 時：平成28年11月20日（日） 13時～15時

会 場：片瀬市民センター 第3談話室

参加者：18名



4. 部会研修(市民講演会)実施

「ともに生きる社会をめざして

～津久井やまゆり園で起きた事件の報道から考える～」

講 師：読売新聞大阪本社 編集委員 精神保健福祉士

原 昌平 氏

日 時：平成29年3月11日（土） 14時～16時

会 場：アイクロス湘南 6階会議室（辻堂神台2-2-1）

参加者：10名

5. 部会開催

日 時：平成28年9月1日（木）9時～10時

会 場：片瀬市民センター おおさいコーナー

参加者：8名

今後の活動の日程・内容について確認。

以 上

【青少年・子育て福祉部会】

1. かたせ・にこにこ広場に協力

今年度は乳児とママが集まり、子育ての情報交換をしているほほえましい様子を多く見うけられました。保健師の1カ月検診のときに、かたせにこにこ広場をお知らせ頂いたのが良かったのだと思います。

平成28年

平成29年

4月14日
5月12日
6月16日
7月21日
8月18日
9月15日
11月17日
12月8日 クリスマス会
12月15日

1月12日
1月19日
2月9日
2月16日
3月16日



にこにこ広場の様子（乳児とママ）



クリスマス会

●出張にこにこ広場

片瀬地域4カ所で「かたせにこにこ広場」の出張を行いました。特に、西浜公園に多く集まってくれました。片瀬海岸に若い方が増えているのかな、と思います。

日程：平成28年

6月2日 西浜公園
7月7日 片瀬中学校図書室 片瀬中学校、中学生と交流
9月17日 片瀬中学校図書室（文化祭） //

10月6日 浪合市民の家

平成29年

3月2日 片瀬しおさいセンター
ふれあいルーム



しおさいセンターふれあいルーム

2. 小学校1年生にお祝い

地域の子どもたちの健やかな成長を願い、新一年生にささやかなお祝いを贈りました。小学生になって1人で遊びに行くことも多くなります。夏休みを前に、遊びに出かける時に持って行けるように、呼子笛を差し上げました。児童向けの手紙と、保護者の方には何か困ったことがあったら、片瀬地区社会福祉協議会にご相談くださいという手紙をつけました。



いちねんせい
一年生のみなさんへ



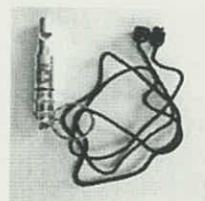
がっこう せいかつは どうですか？

おげんき ですか？ 1がっきが おわりますね。

べんきょうは たのしいですか？

ごはんは もりもりたべていますか？

みなさんを ちいきの たくさんの人が みまもっています。
こまったことが あったら そうだん してくださいね。



あそびにいくときに
よびこぶえを
もって行ってね！

かたせちくしゃかいふくしきょうきかい
☎ 0466-27-2711



保護者の方へ

呼子笛をプレゼントします！

こんにちは。私たちは片瀬地区社会福祉協議会 青少年・子育て福祉部会です。
桜の咲く頃、色々な思いを感じながら校門をくぐり、本日一学期が終業しました。
お子様は学校生活にも慣れ、勉強に遊びにと、行動範囲も広がってきていると思います。
私たちは子ども達の健やかな成長を願いまして、入学のお祝いに呼子笛をプレゼントいたします。
毎日の生活の中で安全に暮らせるよう、お子様と話し合っただけでいただけたらと思います。
私たちも「地域で子育てを」と思い、保護者の皆様と共に歩んでいけたらと思っています。

何かありましたら、気兼ねなく、ご相談下さい。

2016年（平成28年）7月

片瀬地区社会福祉協議会 青少年・子育て福祉部会
事務局（片瀬市民センター）

3. 児童交流会

日時：平成29年1月31日(火) 9時45分～13時(3校時～4校時・給食時間)

場所：片瀬小学校 図工室、3年生教室、体育館

出席者：協力者16名、従事者13名、事務局3名

対象者：小学校3年生の児童

目的：昔の片瀬、江の島地域の様子や勉強や遊び方などの話を通じて、古くから地域にお住いの先輩方が地域で育っていく地元の小学生に語り継ぎ、片瀬、江の島への郷土愛が深まることや住民参加による地域社会づくりを目的としています。

3校時：各教室に4名の協力者が、児童10名前後の班に1人ずつ入り、話をして頂きました。資料等使いながら昔ご自身が体験したり見たりした地域の話をして頂き、子どもたちも熱心に話を聞いていました。

4校時：体育館にて、昔の遊びを協力者や従事者の指導の下、楽しく遊ぶことが出来ました。(竹馬、駒、割りばし鉄砲、羽根つき、ゴム飛び、お手玉、紙飛行機、紙鉄砲、めんこ、だるま落とし)

給食：班の子どもたちの中に協力者、従事者が一緒に入り話をしながら楽しく食事をしました。

4. 研修

●ほんそん子ども食堂「いただきます」

研修日 平成28年10月20日(木)

ほんそん子ども食堂「いただきます」は、茅ヶ崎教会のご協力により、集会室をおかりして運営をしています。

毎月第3木曜日、17時～19時開催。参加費は300円。

参加できるのは、子どもか子どもと一緒にの大人です。料理作りには、文教大学の学生達がお手伝いしています。野菜は近隣の農家の方が差し入れて下さり、助かっていると伺いました。お米やおやつ、お金の支援も頂くそうです。

午後5時頃になると、親子で集まってきて、楽しそうに食事をしていました。

一度来て楽しかったので、次にはお友達を誘ってくる方もいるそうです。

食事が終わると、プレイルームで遊ぶのも楽しみなのだそうです。



食堂



食事作り風景



今日の食事

●子ども食堂学生団体「mop」

研修日 平成28年11月5日(土)

藤沢市内にある慶応大学を中心に、6大学の学生達20人が以前支えていただいたので、今度は支える番だと始めたのが子ども食堂。

近隣のお寺、教会、15軒にお願いして、「良いですよ」と言ってくれたのは、3軒だったそうです。その内の1軒が東勝寺、湘南台駅から歩くと30分位。ここも藤沢かと思うようなのどかな、のんびりできる、お寺でした。毎月第1土曜日と第3土曜日、13時から21時開催。土曜日の午後、子どもたちは東勝寺に集まってきます。大学生がお寺の庭でボール投げをして遊んでくれます。女の子は、お寺の本堂で輪ゴムで何かを作っていました。お部屋の隅では中学生が大学生に勉強を見て貰っていました。本堂は広いし、床暖房になっていて、居心地のよい空間でした。

食事作りは5人で出来るので、ほかの人は子どもたちと遊んだり、勉強を見たりしているそうです。午後5時になると、皆で「いただきます」と食事が始まります。



東勝寺



今日の食事

子どもの中に大学生が入って、おしゃべりしながらのお食事風景はなごやかで、子ども達の顔が輝いていました。

食事が終ると、庭に出て遊んでいました。午後8時頃になると親がお迎えに来るそうです。食事の費用は大人300円、子どもは無料です。インターネットで寄付をよびかけて、全国から寄付が集まってくるそうです。

また、近所の農家からお野菜やお米の寄付があり、助かっていると言っていました。

藤沢市の職員の方にもお世話になり、近隣の小学校に一緒に行っていただき、子ども食堂を開くことを伝えたそうです。若さあふれる、さわやかな、楽しい食堂でした。

5. 青少協視察研修に参加

日時：平成28年9月27日（火）

場所：「愛光女子学園」

愛光女子学園は関東・甲信越及び静岡の各家庭裁判所で、少年院送致の決定を受けた、12歳（小学校は除く）以上23歳未満の女子少年を収容し、非行から立ち直り、健全な社会人になるよう、矯正教育を行う国の施設です。

社会に出て、働けるように、色々な技術を習得したり、外に出られないので、温水プールで体力の維持に努めたり、工夫を凝らした教育を考えていました。

6. 青少協デイキャンプに協力

日時：平成28年7月20日（水）

場所：片瀬小学校校庭

青少協、恒例の夏休み行事のデイキャンプに参加しました。

7. 平成28年度地区集会に参加

（片瀬・江の島まちづくり協議会主催）

日時：平成28年10月29日（土）13時30分～15時30分

会場：片瀬市民センター2階ホール

「片瀬・江の島っ子の未来を語り合おう！」Part2

～小学生の放課後の居場所はどこ？～をテーマに、グループに分かれて話し合いました。

鈴木市長をはじめ、市職員にもグループに入っていただき、活発な意見交換ができました。

8. 部会開催

片瀬市民センターにて、今年度7回部会を開催し、活動内容等について検討いたしました。

第1回：平成28年5月13日（金）

第2回： 6月 9日（木）

第3回： 7月15日（金）

第4回： 9月26日（月）

第5回： 12月19日（木）

第6回：平成29年1月11日（水）（児童交流会協力者参加）

第7回： 2月14日（火）

以上

【生活支援部会】

地域課題へ対応しやすいような組織編成の改正を平成 27 年度に行い、「身近な生活支援活動に関わる課題の情報共有・検討」を事業方針とし、活動いたしました。

1. 部会開催

平成 28 年

- | | |
|-----------------|---|
| 5月13日(金) 第1回部会 | 顔合わせ・全体参加行事の予定等について |
| 6月28日(火) 第2回部会 | 事業計画について。自治町内会ブロックとの意見交換会について |
| 7月26日(火) 第3回部会 | 東ブロックの意見交換会当日の役割分担について |
| 8月23日(火) 第4回部会 | 東ブロックの意見交換会を終えて |
| 9月27日(火) 第5回部会 | 新屋敷ブロック意見交換会の当日役割について。今後の意見交換会の役割分担について、視察研修会について |
| 10月26日(火) 第6回部会 | 新屋敷ブロック意見交換会を終えて。今後の日程確認。視察研修会について |
| 11月29日(火) 第7回部会 | 五町ブロック、西ブロックの意見交換会を終えて。今後の意見交換会の確認 |
| 12月13日(火) 第8回部会 | 片瀬山・江の島ブロック意見交換会を終えて。意見交換会のまとめについて、視察研修の日程と場所の確認 |

平成 29 年

- | | |
|-----------------|---|
| 1月24日(火) 第9回部会 | 各自治会町内会ブロックとの意見交換会まとめアンケートと今後に向けてについて。3/24の浦賀ボランティアセンター視察研修について確認。事業レポート、来年度の予算について |
| 2月28日(火) 第10回部会 | 3/24の浦賀ボランティアセンター視察研修について確認。事業レポート、来年度の予算、来年度の活動について |
| 3月28日(火) 第11回部会 | 3/24浦賀ボランティアセンター視察研修を終えて。事業レポート、来年度の活動について |

2. 各自治町内会ブロックとの意見交換会実施

今年度は各自治町内会（ブロック）へ出向き、「現在の介護保険制度と片瀬地区の現状について」情報を共有し、子どもから高齢者まで安心して暮らせるまちへの実現化にむけて現状の介護保険制度の仕組みと片瀬地区内の情報共有をし、より多くの方に理解を深めていただきたいと考えています。

(1) 内容

1. 現在の介護保険制度と片瀬地区の現状について
講師：片瀬地域包括支援センター 長沼 牧人氏
2. 質疑応答
3. 当該地域での検討課題等についての意見交換

(2) 意見交換会の対象

自治町内会長・副会長・福祉委員・民生委員等

(3) 実施時期・参加者数

- ① 東ブロック（通り町東会・片瀬目白山町内会・片瀬中央平和会・片瀬三和会
日時：平成28年7月27日（水）10時～12時
場所：片瀬市民センター 2階 ホール
参加者：15名
- ② 新屋敷ブロック（片瀬弥生会・新屋敷親睦会・新屋敷第一町内会・三部会・新屋敷第二町内会）
日時：平成28年10月2日（日）13時～15時30分
場所：片瀬浪合市民の家 ホール
参加者：28名
- ③ 五町ブロック（下の谷本町町内会・滝の口町内会・スバナ通り町内会・片瀬海岸2丁目町内会・グリーンハイツ自治会）
日時：平成28年11月5日（土）19時～21時
場所：片瀬市民センター 2階 第3談話室
参加者：26名
- ④ 西ブロック（西方町内会・西の原・御行町内会・西浜町内会）
日時：平成28年11月12日（土）13時30分～15時30分
場所：片瀬しおさいセンター 工芸室
参加者：22名

- ⑤ 片瀬山ブロック（片瀬山1丁目自治会・片瀬山2丁目自治会・片瀬山3丁目自治会・片瀬山4丁目自治会・片瀬山5丁目自治会）

日時：平成28年11月29日（火）19時～21時

場所：片瀬山市民の家 ホール

参加者：27名

- ⑥ 江の島ブロック（江の島東町町内会・江の島西町町内会・江の島弁天会）

日時：平成28年12月8日（木）19時～21時

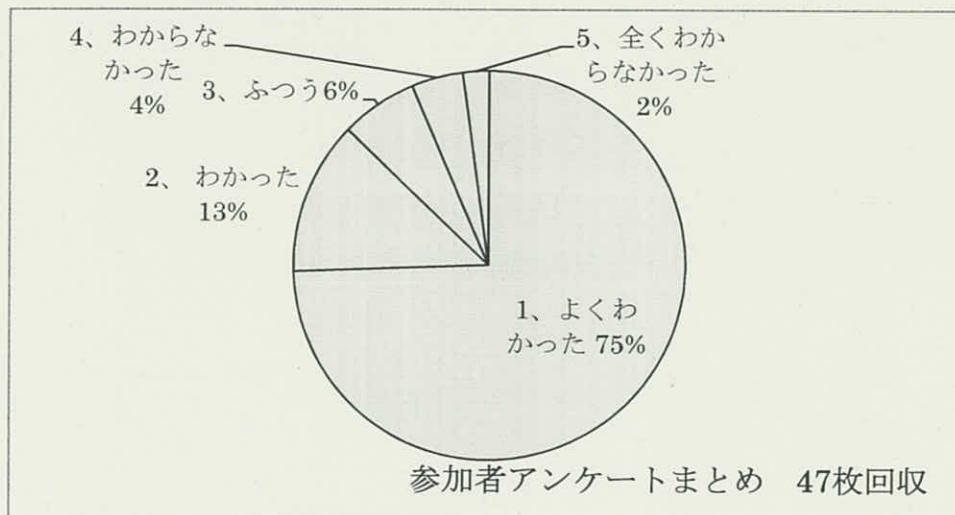
場所：江の島市民の家

参加者：32名

(4) 参加者のアンケートについて

【当日参加者の主な意見】

- ・自治町内会と民生委員の相互情報共有
- ・向こう三軒両隣の重要性
- ・町内での見守り活動について 等



(5) 自治町内会へのアンケートについて

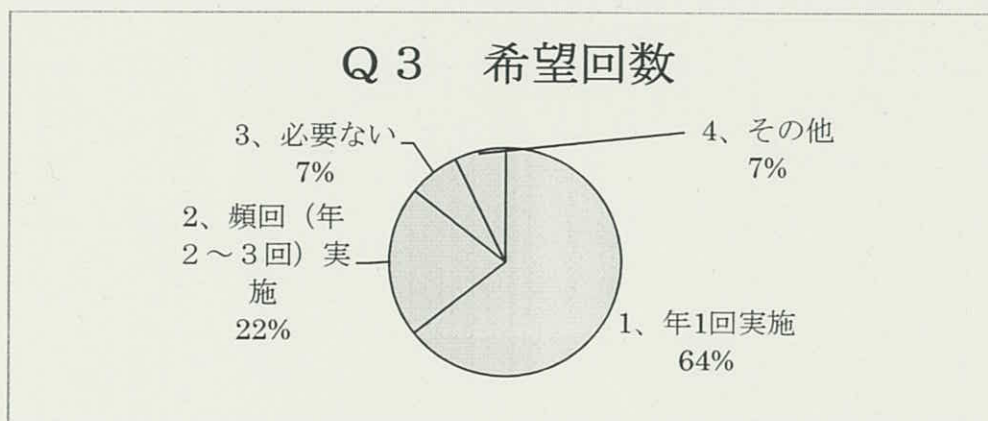
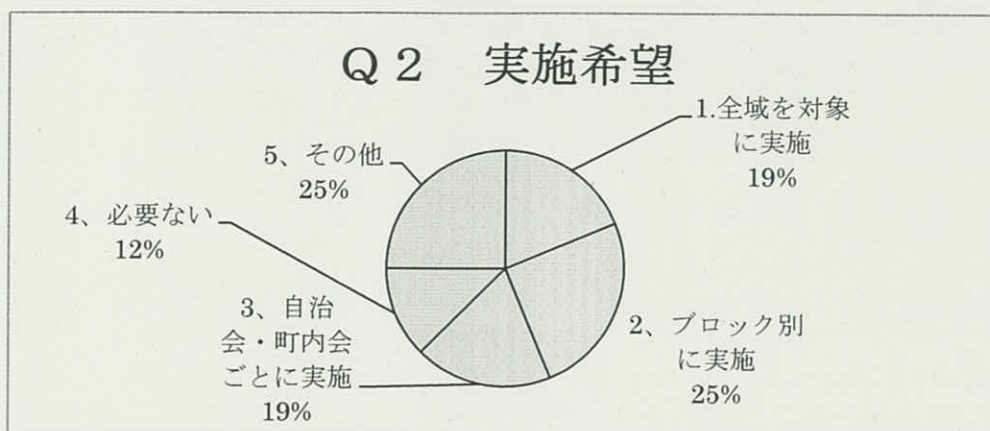
意見交換会が終了後に、全自治会（26自治会）に各ブロックの実施状況をお知らせするとともに、来年度に向けてのアンケートを同封し返信をお願いしました。

26自治会中13自治会よりアンケートをご提出いただきました。

【自治町内会長の意見】

- ・ブロックの中で各町内会の話が聞けて良かった
- ・意見交換会の趣旨が理解できなかった。地区社協は何をしたいのか何を町内会にききたいのか整理し、今後はブロック別ではなく、町内会ごとに実施すべき。
- ・介護と見守りに関して、実践的な対応が参考となった。今後は地区社協の役割、自治会との接点連携を考慮した取組を期待する。

- ・現在の自治会活動は介護関連に注力していない。今後、重要課題となっていくとは考えるが、情報も少なく、手つかずである。等



(6) まとめ

・意見交換会の実施をきっかけにいくつかの自治会では自治会内での独自の勉強会の実施や民生委員とのつながりを密にしている活動に取り組始めているようです。また、ブロック内の他自治町内会との顔合わせができたことにより、活動の参考になったというご意見もいただいております。そういったことから、今回の意見交換会が、自治町内会と民生委員、地区社協との顔合わせのきっかけとなり、様々な活動を行う上で、顔の見える関係の重要性が再認識できたものと考えております。

【来年度に向けて】

・今後につきましても、自治町内会の皆様のご協力をいただきながら、意見交換会を継続実施していきたいと考えておりますが、ブロック別での実施や個別の自治町内会ごとの実施、片瀬全体での実施など、実施時期も含めまして検討しているところです。次年度に向け、その実施方法などを検討する中で、改めて、自治町内会の皆様ともご相談させていただきたいと考えております。

3. 浦賀ボランティアセンターへ視察研修

誰もがその人らしく地域で安心して生活する地域福祉を推進しており、生活支援の側面から私たちが暮らす地域においてどのような活動が進めていけるのか、考えるきっかけとなる視察研修を実施することにいたしました。

その中で生活支援部会としてこれからのあり方を考えて行きたいと考えています。

日 時：平成29年3月24日（金）

場 所：浦賀ボランティアセンター・浦賀地区行政センター

内 容：浦賀ボランティアセンターを見学

浦賀地区行政センターにて、浦賀のボランティアセンター及び横須賀市社会福祉協議会の方にご説明・意見交換会

参加者：生活支援部会 13名 広報部会 1名

浦賀ボランティアセンター 11名



浦賀ボランティアセンターの方々と

【広報部会】

1. 広報紙 社協だより「しあわせ」発行 全戸配布

(1) 第48号 平成28年6月25日発行

掲載記事

- ・「子育てのいま」臨床心理士 原陽子さん
- ・平成28年度片瀬地区社協総会報告、理事一覧、会計報告
- ・各部会事業報告
- ・連載 しあわせとは「江の島の海に癒されて」中野 藤さん(江の島2丁目)
- ・連載 私の健康法「私の健康法とは何だろう」有賀 武さん(片瀬山2丁目)
- ・片瀬市民センター新任職員紹介
- ・その他

(2) 第49号 平成28年11月25日発行

掲載記事

- ・笑顔でつながる地域の輪「藤沢市ファミリー・サポート・センター」
- ・片瀬地区ふれあいまつり報告
- ・各部事業報告
- ・連載 しあわせとは「海と家族と私と」谷口 美和さん(片瀬海岸2丁目)
- ・連載 私の健康法「天と親からの賜物」村上 滋さん(片瀬海岸1丁目)
- ・連載 まちの憩いの場「まりあ食堂」
- ・その他

2. 「社協ニュース」発行 全戸配布

(1) 第3号 平成28年9月10日発行

掲載記事

○事業報告

- ・生活支援部会 自治町内会(東ブロック)との意見交換会報告
- ・青少年・子育て福祉部会 呼子笛の配布について
- ・障がい福祉部会 講演会のお知らせ
- ・高齢者福祉部会 「めざせ!元気シニア!」

「家族を介護している人のつどい」報告

○社協からのお知らせ

熊本県益城町へ義援金 他

(2) 第4号 平成29年3月25日発行

掲載記事

○事業報告

- ・生活支援部会 自治町内会との意見交換会まとめ
- ・障がい福祉部会 「障がいに関する講演会」報告
- ・青少年子育て福祉部会 「児童交流会」報告
- ・高齢者福祉部会 「柿狩り&散策ツアー」報告 他

○社協からのお知らせ



3. 片瀬地区ポータルサイトでの情報発信

片瀬地区ポータルサイトの片瀬地区社協ホームページにおいて、社協事業の情報発信を行いました。

4. 学習会

「簡単デジカメを使って広報紙作成に役立つ写真の撮り方」講座
平成28年11月9日実施 片瀬市民センター会議室にて
講師 鶴見 英則さん（写真家）
参加者 9名

普段使用している簡単なデジタルカメラでも、撮影時に少し注意をしたり、設定を変更することで、見やすく鮮明な写真を撮影することができることを学びました。

5. 研修会

「日本新聞博物館・ニュースパーク」見学
平成29年3月3日 参加者 7名

日本大通りにある「日本新聞博物館」を見学し、新聞・報道の歴史を学びました。

また新聞製作コーナーで、編集ソフトを使用して簡単な新聞作りを体験しました。

6. 部会開催 年間 22回

社協広報「しあわせ」
社協ニュース



学習会
「広報紙作成に役立つ写真の撮り方」

【その他の事業】

1. 地区新年賀詞交歓会

片瀬地区自治町内会連絡協議会との共催事業として実施しました。今年は138人の方が参加されました。

2. 日赤社資増強運動

日本赤十字社は、国内外の救援活動を始め、地域のニーズに応じた福祉ボランティア活動、その他幅広く事業を展開しています。事業資金は、赤十字の事業の賛同者から、自治町内会を通じて寄せられた「社資」により支えられています。募集期間：平成28年5月～6月 地区実績額：1,382,260円

3. ねたきり高齢者への見舞品贈呈

ねたきりの高齢者の方々に少しでも快適な生活を送っていただけるよう、民生委員を通じて20人の方に保湿ティッシュをお贈りいたしました。

4. 赤い羽根共同募金の推進

地域福祉の増進を図るため、県民の助け合いの心を振興し、その結晶である寄付金は、地域の中で様々な活動を展開する民間の福祉団体を支える資金として、有効に活用され、福祉の向上に寄与されます。募金は自治町内会を通じて、ご協力いただきました。

募集期間：平成28年10月 地区実績額：1,530,422円

5. 年末助け合い募金運動の推進

地域の寝たきり、認知症、一人暮らしの高齢者、障がい者など、介護を必要とする人々や、ひとり親、子育て中の世帯、在住外国人など生活基盤が弱く支援を求める人々など 誰もが住み慣れた地域で安心して生活をしていくためには、行政の施策と相まって、地域の問題を、お互いに協力し合い解決していく取り組みや、年間を通じた計画的な援助が必要なため、年末助け合い運動が展開されています。募金は自治会・町内会を通じて協力をいただきました。

募集期間：平成28年12月～ 地区実績額：547,308円

6. 災害への支援（熊本地震義援金）

4月27日に日本赤十字社へ平成28年熊本地震義援金として、また、5月13日の総会で募金を募り、熊本県益城町へ今後の復興に向けた活動の支援金として片瀬地区社協から寄付いたしました。

支援金 200,000円（日本赤十字社へ）

支援金 33,870円（熊本県益城町へ）

7. 地区敬老会

日 程：平成28年9月8日（木）

内 容：台風接近のため、市の方針として、中止になりました。

参加記念品は民生委員を通じて、参加予定者に配布いたしました。

8. 敬老事業

内 容：満80歳（237名）を迎えた皆様に、お祝いの羊羹を民生委員がお届けいたしました。満100歳（10名）をお迎えの方へは、藤沢市長の訪問に併せ、お祝金を差し上げました。

9. 福祉バザー・掘り出し市

バザー

日 程：平成28年10月22日（土）

会 場：片瀬市民センター 2階ホール

従事者：26名

掘り出し市

日 程：平成28年10月23日（日）

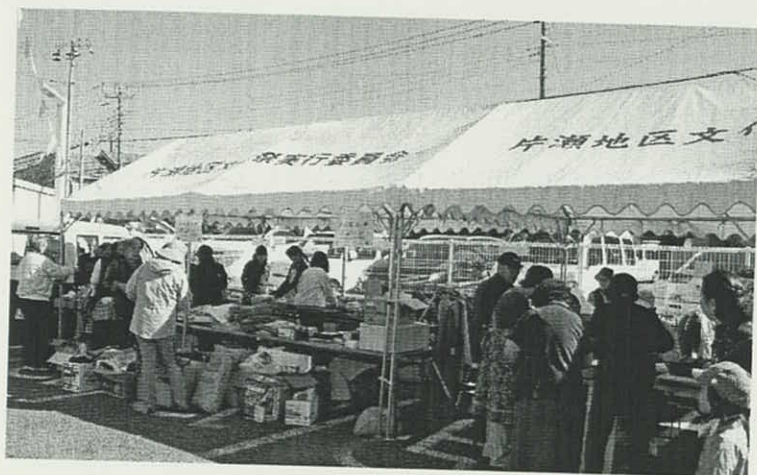
会 場：片瀬しおさいセンター

従事者：4名

内 容：片瀬ふれあいまつり（公民館まつり）の一環として、ご家庭でつかわない品物をご寄付頂き毎年福祉バザーを開催しています。バザーの収益金は地域の福祉活動に還元して役に立てさせていただいております。片瀬市民センター・ホールで行われた今回の福祉バザーは、1時間40分と短い時間でしたが、入場入れ替えを3回行い、大勢の人に来場して頂きました。

翌日は、片瀬しおさいセンターにおいて青空のもと掘り出し市を開催しました。お天気に恵まれ、たくさんの方にご来場いただき、お買い上げ頂きました。

売上金は、バザーと掘り出し市、合わせて194,350円となりました。ご協力ありがとうございました。



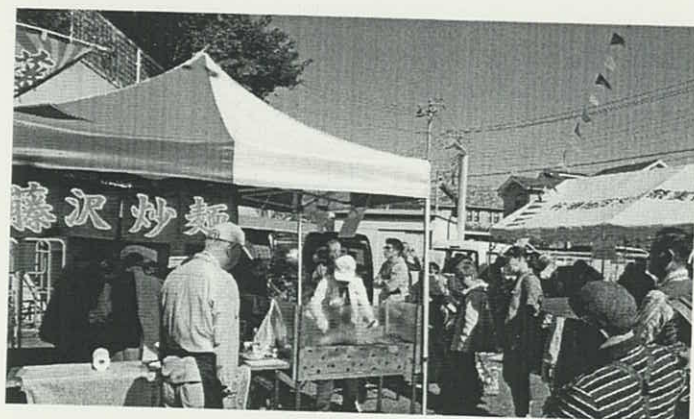
10. 片瀬地区ふれあいまつりへの出店～藤沢炒麺～

日程： 平成28年10月22日（土）～23日（日）

会場： しおさいセンター 駐車場

従事者： 延べ54名（準備日も含む）

内容： 藤沢市内で収穫された小麦粉を使った地粉の麺に、同じく地元の野菜、キャベツ、人参、玉葱、ジャガイモ、もやしと肉を使った具だくさんの「藤沢炒麺」の模擬店も、今年で6年目になりました。「片瀬地区ふれあいまつり」にもすっかり定着し、常連さんも多くなりました。味の方も好評で、22日は270食、23日は185食をお昼前に完売しました。売上金は136,500円でした。ご協力ありがとうございました。



1 1. 車椅子の貸し出し

通院・外出・一時退院・墓参などの利用に社協の車いすを貸し出しています。今年度の片瀬市民センター（しおさいセンター含む）での利用件数は57件でした。（12月現在）

また、段差を乗り越える際などの操作が少しでもスムーズになるよう、すでにある車いすに簡単に着脱できるけん引装置「JINRIKI」もごございます。車いすは現在9台保有しております。「JINRIKI」を含め、お借りになりたい方は片瀬市民センター福祉窓口までお越しください。

